

京都大学ICTイノベーション2013 学内パネル展示 出展概要

タイトル

クラウドソーシングを用いた翻訳システムの実現

Effective Translation System Based on Crowdsourcing

概要

経済のグローバル化に伴い、企業は様々な文書を多数の言語に翻訳する必要に迫られている。そのため、翻訳プロセスの効率化が急務となっている。我々は、クラウドソーシングによって確保した翻訳作業員に下訳を作成させ、翻訳の専門家がその校正を担当する翻訳システム(CAT: Crowd-Assisted Translation)を提案する。これは翻訳作業員による下訳によって、翻訳の専門家の作業効率を改善するものである。そのためには品質の良い下訳が不可欠であり、翻訳作業員の属性や割り当てるタスクをコントロールすることでその達成を狙う。



URL

産業界への展開例・適用分野

企業が海外進出を行うとき、自社のマニュアルを現地の言語に翻訳したり、現地の法律などを自社で扱える言語に翻訳したりする必要がある。しかし、既存の専門家による翻訳という手法は時間的・金銭的成本が大きい。安価に労働力を確保できるクラウドソーシングを用いて専門家の作業効率を改善することで時間的・金銭的成本を下げ、より多くの文書を翻訳できる可能性がある。

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職・学年
展示担当者	西村 拓哉	社会情報学	石田・松原研究室	修士1回生
	堀田 裕理	社会情報学	石田・松原研究室	学部4回生
	後藤 真介	社会情報学	石田・松原研究室	修士2回生
	中島 悠	社会情報学	石田・松原研究室	特定助教
	林 冬恵	社会情報学	石田・松原研究室	特定助教
	石田 亨	社会情報学	石田・松原研究室	教授